2021 年 2 月 26 日
タツタ電線株式会社

東大阪市と包括連携協定を締結いたしました

タツタ電線株式会社（本社：大阪府東大阪市岩田町２－３－１、代表取締役社長：宮下博仁）は 2021 年２月２５日に、東大阪市と包括連携協定を締結いたしました。

協定は、（１）人権・共生・協働、（２）子ども・子育て、（３）教育、（４）スポーツ・文化・産業、（５）健康・福祉、（６）都市・環境、（７）防災・治安の７分野において別紙記載の取組み等を実施するもので、当社は本取組みを通じて地域社会の持続的発展、豊かな暮らしに寄与したいと考えています。

（写真：右から、東大阪市 野田市長、当社 宮下社長）

・本件に関するお問い合わせ先：総務人事部（広報担当）大内
TEL 06-6721-3331

別紙

【協定に基づく主な取組み】

分野	主な取組み
人権・共生・協働	人権尊重に対する意識向上への支援 様々な人権問題に関する人権啓発ポスターの掲示等を通じて人権尊重に対する意識向上を支援します。
子ども・子育て	子どもの健全な育成への支援 東大阪市内の保育所・幼稚園が実施する運動会等の会場として体育館を貸出します。
教育	社会参加への意識醸成 校区内小学生を対象とした工場見学等の機会提供や、校区内中学生を対象とする中学校職場体験等の実施など、市内の子どもたちの就労に関する学習の機会を提供します。
スポーツ・文化・産業	スポーツの振興 タツタ電線株式会社所属バスケットボールチームによる、近隣小学校ミニバスケットボールチームに対するバスケットボール指導会や、ミニバスケットボール大会の開催を通して市内のスポーツ振興を支援します。
健康・福祉	障害者雇用促進への支援 東大阪市立障害児者支援センター等を通じた障害者の職場体験の機会提供、障害者雇用に関する研修会への講師派遣を通じて、障害者雇用を促進します。
都市・環境	まちの美化、ごみの減量推進への支援 定期的なタツタ電線株式会社大阪工場外周の清掃活動や、半年に一度の若江岩田駅周辺・同工場周辺の美化活動の実施を通じて、住みよいまちづくりに貢献します。
防災・治安	災害に関する協力支援 大規模災害時に体育館の貸出に協力します。 こどもの見守り活動への参画 タツタ電線株式会社による「こども１１０番の家」運動協力者への登録と職員による啓発支援を行います。
その他、本協定の目的に沿うこと	市政の情報発信に関すること タツタ電線株式会社社屋の外周の塀等を活用した、市所有の掲示物などによる市政情報の発信を支援します。